

吉岐市産業支援センター（Iki-Biz）センター長 応募用紙

ふりがな				性別	男・女	写真 40mm×35mm (上半身)	
氏名							
生年月日	昭和 平成	年	月	日	年齢		歳
現住所	〒						
電話	日中連絡が取れる電話番号をご記入ください			E-mail			
最終学歴							(年卒業)
職歴	年	月	職 場				
主な資格・免許、社会活動への参加等			趣味・特技		家族構成等		
(1) 応募しようとした動機について							

(2) 適材と思う理由、自身の強みについて

(3) センター長としての運営方針について

本市の地域経済を支える中小企業等を取り巻く状況は、島外資本の進出や経営者の高齢化、後継者不足などにより厳しい環境下にあります。このような中、地域で頑張る中小企業や起業を志す人のチャレンジと一緒に支援する f-Biz モデルの産業支援センターを開設し、センターを核とした地域産業の活性化を目指していきたいと考えています。

そこで、センター長としてあなたが考えるセンター運営の在り方（理念、方針）や、やり方（目標、方法）などについて、f-biz モデルを再現することを念頭に置いて記載してください。

(※回答欄の行数は適宜増やしてください。400~800 文字程度)

(回答欄)

(4) 事例対応課題①

壱岐市の特産品であり伝統産業でもある壱岐焼酎（麦焼酎）の製造会社A社は、昔ながらの焼酎や飲みやすさを追求した商品など多彩なバリエーションの焼酎を製造しています。また、酵母について独自に研究を行い、新たな商品づくりにも積極的に取り組んでいます。

しかし、かつての焼酎ブームも過ぎ去って久しく、加えて、現在の焼酎市場は芋焼酎が主流となっており、売上げは伸び悩んでいる状況です。

A社の売上げを伸ばすために、あなたはどのように対応し、どのような方法を提案しますか。

(※回答欄の行数は適宜増やしてください。400～800文字程度)

(回答欄)

(5) 事例対応課題②

飲食店Bは、素材にこだわる腕の良い料理人である店主が、地元の新鮮な魚介類を調理して提供する店として近隣の地元住民には評判の店ですが、繁華街からは少し離れた分かりにくい場所にあることから、近隣の地元住民以外の入店がほとんどなく、利益が上がらない状況です。

観光客も多い土地柄なので、観光客も呼び込みたいが、どうすれば良いか分かりません。

Bの売上げアップのための支援として、あなたはどのような提案を行いますか。

(※回答欄の行数は適宜増やしてください。400～800文字程度)

(回答欄)

【アンケート用紙】

今回の吉崎市産業支援センターのセンター長の採用に関し、採用事務の効果及び効率性等の測定のため、以下のアンケートにご協力をお願いいたします。

なお、アンケートを含め今回の応募に関する個人情報については、採用候補者の選考に利用する者であり、この利用目的以外での利用又は他者への提供は行いません。

・ 何の媒体を見て応募を決めましたか？（選択式）

- 市役所ホームページ 新聞記事（媒体名： ）
ビズリーチ DODA（インテリジェンス）
日経新聞 日経キャリア
その他（具体的に： ）

・ 何が応募への決め手でしたか？（選択式）

- 勤務する地域 やりがい 年収 地域活性化をしたかった
f-B i zモデルに興味があった コンサルタント業務
その他（具体的に： ）

・ 現職を離職することや離島に勤務することについて家族の合意は取れていますか？（選択式）

- 賛成してくれている 協議中 反対している

・ 現在、地方ではこのf-B i zをモデルとした産業支援拠点を作る動きが加速しています。

他の地域で同様の拠点立上げに際し、センター長などの公募が出た際、情報提供を求めますか？

- はい（情報提供先メールアドレス： @ ）
いいえ